

健危管第1372号
令和7年(2025年)1月28日

熊本県訪問看護ステーション連絡協議会会長 様

熊本県健康福祉部健康危機管理課長

令和6年度九州HIV 看護・ソーシャルワーク研修会の開催について(通知)
日頃から、本県のエイズ対策の推進に御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記研修会について、国立病院機構九州医療センターから案内がありました。
つきましては、貴会会員あて御周知くださいますようお願いいたします。

なお、参加を希望される場合は、令和7年2月10日(月)までに国立病院機構九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センターに直接お申込みください。

熊本県健康福祉部健康危機管理課

感染症対策班 担当：内山

TEL:096-333-2240 (内線：33179)

FAX:096-383-0607

E-mail:uchiyama-e@pref.kumamoto.lg.jp



令和6年度九州 HIV 看護・ソーシャルワーク研修会



- 日 時：令和 7年 2月 22日 (土) 9:30~12:10
- 場 所：熊本大学病院 くすのきテラス 3階 大会議室
- 形 式：ハイブリッド【対面+オンライン (Teams)】



9:30~9:35 【オリエンテーション】 <総合司会>熊本大学病院 看護師 高木雅敏

9:35~9:40 【開会の挨拶】

9:40~10:10 【講演 I】

「HIV 感染症新時代」

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター
抗ウイルス療法・血液疾患研究共同研究講座臨床レトロウイルス学特任教授 松下 修三 先生

10:10~10:20 【休憩】

10:20~12:00 【事例発表】 <座長>熊本大学病院 看護師 宮本祐輔 / MSW 上村裕子

1) 「とまどいを抱える環境の中に置かれた CMV 脳炎患者・家族への支援～看護師・PSW の視点から」

大分大学医学部附属病院 看護師 網田麻衣子 / PSW 山本薫

2) 「PML 発症した HIV 患者の意思決定支援の困難さ」

複合的な課題を抱える HIV 陽性者の生活支援 ～ソーシャルワーカーの視点から～

長崎大学病院 看護師 盛永あずさ / MSW 遠藤恵里奈

3) 「HIV 陽性者の長期療養における多職種連携」

熊本大学病院 看護師 高木雅敏 / MSW 吉田識未
あまてらす訪問看護ステーション 看護師 田代由記

4) 「下肢麻痺がある患者を地域で支える～地域で支援の輪を広げるために～」

熊本大学病院 看護師 高木雅敏
相談支援事業所けやき 障がい者相談支援専門員 黒木美恵

12:00~12:05 【次年度開催県代表挨拶】

琉球大学病院 看護師 宮城京子 / MSW 石郷岡 美穂

12:05~12:10 【閉会の挨拶】

九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター 部長 南留美

厚生労働行政推進調査事業費補助金エイズ対策研究事業
「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究班」主催
九州ブロックエイズ中核拠点病院 共催

令和 6 年度九州 HIV 看護・ソーシャルワーク研修会 参加申込書(2 月 10 日(月)締切)

お申込みにつきましては、九州医療センター AIDS/HIV 総合治療センター ホームページ
([九州ブロック HIV/AIDS 情報ページ](#) [検索](#)) の新着情報・お知らせ欄に掲載されております、
「令和 6 年度九州 HIV 看護・ソーシャルワーク研修会」 [参加申込フォーム](#) よりお申込み下さい。
または下記QRコードよりお申込み下さい。



Web 研修会 受講の流れ

お申込



事務局より、
申込受付確認・受講招待メールの



「会議に参加するにはここ
をクリック」をクリックする

- ※申込書に記載されたメールアドレスに受講招待メールをご送付させていただきます。メールに記載された「会議に参加するにはここをクリック」をクリックし参加されて下さい。
- ※希望者には事前に接続テストをさせていただきます。日程等につきましては、頂いたメールアドレス宛にご連絡致しますのでご了承下さい。